

謹賀新年

12月9日 火之神公園

平成27年（2015年）がいい年でありますように
皆様のご健勝、ご多幸、ご活躍を心からお祈りします

枕崎市長
神園 征



平成27年を迎え、昨年成すべきことを成してきただろうかと自問していますが、答えは自分で出せる性格のものではなく、市民の皆さんに評価をゆだねたいと思います。

そこで、評価はともかくとして、昨年の主だった出来事を振り返ってみます。

2月中旬には、友好交流都市である稚内市と話し合い、枕崎からは「鯉節」を、稚内からは「利尻昆布」を出雲大社に持ち寄り、奉納した上で、本殿に於いて厳

かに「枕崎鯉節・稚内利尻昆布の結婚式」を執り行いました。

その後、場所を移し、長岡秀人出雲市長を仲人に「コンカツ婚姻書」に署名をしました。その婚姻書は市役所の応接室に飾られています。

この事から市内飲食店による「コンカツそば」の開発につながり、現在は6店舗でメニューに取り上げられています。

更に、稚内と枕崎の両市各々が「婚活イベント」を実施。各々の市から独身女性3名ずつが招待され、イベントに参加するなど

活発な交流が続けられています。

2月23日には、121年の歴史を有する金山小学校の閉校式がありました。式典には、地区の皆さんは勿論、この日のために里帰りした管での卒業生の皆さんも多く見受けられました。学校跡地の有効利用についての意見等を現在も募集中です。

9月1日の市制施行記念日には、枕崎空港跡地に民間会社によって建設されたメガソーラー施設が運用を開始し、同時に枕崎ヘリポートと天文台も利用できようになりました。

9月5日に行われた、2014年度鹿児島県茶品評会では、最高賞の農林水産大臣賞と産地賞のほか9つの特別賞を受賞するなど、赫赫たる成果を挙げました。

その効果もあって、11月9日に行われた「かごしまお茶まつり枕崎大会」は大盛況で、毎年開催されているこの大会よりも賑わったと、茶業協議会の方々も大喜びでした。

平成25年4月末に行われた、枕崎駅舎の落成式の後に始まった駅前広場の整備は、本年2月末頃には完成する予定です。第一期工事で既に完成している「トリックアート」などを未だにご覧になっていない方も、ぜひご覧いただき、郷土の進化を楽しんでいただけたらと願っています。

皆さんとのお約束であった、病児・病後児保育のための施設も出来上がりました。市立病院入口の南側の敷地に建設され、「カンガルーのポケット」と名づけられました。鹿児島県内の公立病院では、病児対応型保育施設を設置するのは、初の試みです。子育て支援は勿論、女性の社会進出にも役立てられるものと思っています。

本年は、全国に13箇所しかない「特定第三種漁港」の市長会が枕崎市で開催されます。会では今後の水産業振興にかかる荷捌き所の高度衛生管理化への取り組みなどが話し合われます。

今年も幸多い一年になることを期して一緒に頑張りましょう。